



作成日 2010/08/23
改訂日 2018/04/01

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 絶縁シート(GHS)
製品コード CE-F02-1306
供給者の会社名称 宇部興産建材株式会社
住所 東京都港区芝浦1-2-1 シーバンスN館
電話番号 03-5419-6206
FAX番号 03-5419-6265

2. 危険有害性の要約 GHS分類

分類基準に該当しない

GHSラベル要素

注意書き
予防策 粉じんを吸入しないこと。(P260)
保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。(P280)

対応 皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。(P332+P313)
眼の刺激が続く場合、医師の診断、手当てを受けること。(P337+P313)
取り扱った後、手を洗うこと。

保管 日光から遮断し、換気の良い場所で保管すること。(P410+P403)

廃棄 内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。(P501)

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別

混合物

化学名又は一般名	濃度又は濃度範囲	化学式	官報公示整理番号		CAS番号
			化審法	安衛法	
ポリプロピレン	>90%	不明	(6)-10	既存	9010-79-1

4. 応急措置

吸入した場合 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
気分が悪い時は、医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合 気分が悪い時は、医師に連絡すること。
水と石鹼で洗うこと。
皮膚刺激又は発疹が生じた場合は、医師の診断、手当てを受けること。

眼に入った場合 眼の刺激が持続する場合、医師の診断、手当てを受けること。
水で数分間注意深く洗うこと。

飲み込んだ場合 口をすすぐこと。
気分が悪い時は、医師に連絡すること。

5. 火災時の措置

消火剤 水、泡沫消火剤(エアフォーム)、粉末消火剤
使ってはならない消火剤 棒状注水。
特有の危険有害性 火災に熱により、ポリマーが分解して可燃性気体を発生する可能性がある。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、
保護具及び緊急時措置

粉じんが直接皮膚や目に触れないように、また、吸入しないように、防塵マスク、保護手袋、保護めがね等を着用する。

環境に対する注意事項

排水系などの水面へ漏出した場合は、魚類、鳥類等への悪影響もあることから全て回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意
取扱い

技術的対策
安全取扱注意事項

情報なし
火気注意。
カッターで裁断する場合は、切創防止の保護手袋を着用する。

保管

安全な保管条件

粉塵の拡散を防ぐこと。
保管場所の床は、床面に水が浸入し、又は浸透しない構造とすること。
直射日光、高温、多湿を避け、換気の良い場所に保管する。
急激な温度変化を避ける。
消防法指定可燃物であり、市町村条例に従う(消火設備、屋内貯蔵、取扱所など)。
最初の容器内でのみ保管すること。

安全な容器包装材

8. ばく露防止及び保護措置

	管理濃度	許容濃度(産衛学会)	許容濃度(ACGIH)
エチレン・プロピレン共重合体	未設定	第3種粉塵 吸入性粉塵 2mg/m ³ 、総粉塵	その他粉塵 Respirable 3mg/m ³ , Inhalable 10mg/m ³

保護具

呼吸器の保護具

取り扱い時の状況に応じて、必要の場合は保護マスクを着用する。

手の保護具
眼の保護具

保護手袋を着用すること。
取扱い時の環境や状況等、必要に応じて保護眼鏡等を着用する。

皮膚及び身体の保護具

取り扱い時の状況に応じて、必要な場合は保護服、保護靴、保護前掛けを着用する。

9. 物理的及び化学的性質
外観

物理的状態
形状
色

固体
固体(シート)
白色～淡黄色
データなし
データなし
データなし
融点 120-170°C
データなし

臭い
臭いのしきい(閾)値

データなし
データなし

pH
融点・凝固点
沸点、初留点及び沸騰範囲

データなし
データなし

引火点
蒸発速度
燃焼性(固体、気体)
燃焼又は爆発範囲

下限
上限

データなし
データなし
データなし
データなし
データなし
データなし
データなし
水に不溶

蒸気圧
蒸気密度
比重(密度)
溶解度

n-オクタノール／水分配 係数		データなし
自然発火温度		データなし
分解温度		データなし
粘度(粘性率)		データなし
動粘性率		データなし
10. 安定性及び反応性		
反応性		情報なし
化学的安定性		通常の下条件下で安定である。
危険有害反応可能性		通常の下条件下で安定である。
避けるべき条件		強酸化剤・過度の熱・火花および火炎との接触を避けること。
混触危険物質		情報なし。
危険有害な分解生成物		燃焼により一酸化炭素、二酸化炭素、炭化水素及びその酸化物を生成する。
11. 有害性情報		
エチレン・プロピレン共重合物として 発がん性		IARC:3(ポリエチレンまたはポリプロピレンとして)
12. 環境影響情報		
		情報なし
13. 廃棄上の注意		
残余廃棄物		廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。 都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。 廃棄物の処理を依頼する場合、処理業者等に危険性、有害性を充分告知の上処理を委託する。 残余廃棄物と同じ。
汚染容器及び包装		
14. 輸送上の注意		
国際規制	海上規制情報 Marine Pollutant Transport in bulk according to MARPOL 73/78,Annex II ,and the IBC code	該当しない Not applicable Not applicable
国内規制	航空規制情報 陸上規制 海上規制情報 海洋汚染物質 MARPOL 73/78 附 属書II 及びIBC コー ドによるばら積み輸 送される液体物質 航空規制情報	該当しない 該当しない 該当しない 非該当 非該当 該当しない
15. 適用法令		
消防法		指定可燃物、合成樹脂類

16. その他の情報 記載内容の取扱い

記載内容は現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、記載データや評価に関しては、いかなる保証もなすものではありません。また、注意事項は通常の手扱いを対象としたものですので、特別な手扱いをする場合には新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上、お取扱い願います。

※SDSは、有害な化学物質について、人の健康や環境への悪影響をもたらさない様に情報提供するものです。SDSの提供は、例外的に、固形物(成形品)については、提供しなくてもよいとされており、本製品は対象外となります。自主的な判断で情報公開をさせていただきます。